

2024年12月13日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社  
代 表 者 名 代表取締役 武内 博文  
(コード番号：4579)  
問 合 せ 先 取締役 須藤 正樹  
(TEL. 052-446-6100)

## 事業計画及び成長可能性に関する事項の更新に関するお知らせ

当社は、2024年12月13日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2024年2月14日に公表した事業計画（『事業計画および成長可能性に関する事項（2024年12月期～2026年12月期）中期経営計画2024-2026』）を下記のとおり更新いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 売上・損益目標見直しの概要

##### 【見直し後】

(百万円)

	事業収益	事業費用	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
2024年度通期（計画）	3,135	3,369	△234	△476	△584
2025年度通期（目標）	3,888	3,769	118	73	△71
2026年度通期（目標）	3,571	3,312	258	189	32

##### 【見直し前】（2024年2月14日公表）

(百万円)

	事業収益	事業費用	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
2024年度通期（計画）	4,535	4,222	313	290	236
2025年度通期（目標）	4,386	3,995	391	371	295
2026年度通期（目標）	5,524	4,437	1,086	1,072	834

#### 2. 更新の理由

当社は、最近の業績動向等について検討した結果、2024年2月14日に公表しました『事業計画および成長可能性に関する事項（2024年12月期～2026年12月期）中期経営計画2024-2026』の更新を行うことといたしました。

主な増減要因は、以下の通りです。

2024年12月期の事業収益につきましては、前回発表予想比1,400百万円（同30.9%）減少する見通しとなりました。これは主に、胃酸分泌抑制剤tegoprazan（テゴプラザン）の日本国内を対象とした開発・製造・販売にかかる権利のライセンス契約の締結交渉が、日本における医薬品マーケットの動向や臨床開発に向けた資金調達環境の影響などにより、交渉は継続しているものの契約締結は翌年度にずれ込

※本資料は、投資者に対する情報提供を目的として事業計画等を記載しており、投資勧誘を目的としたものではありません。

当社の事業計画に対する評価及び投資に対する決定は、投資者ご自身の判断において行われるよう、お願いいたします。

み、当初の業績予想より1,000百万円減少いたしました。また子会社においては、ファイメクスでの新たな共同研究契約やテムリックでのライセンス交渉が進展せず、当初の業績予想より400百万円減少いたしました。

事業費用につきましては、前回発表比853百万円（同20.2%）減少する見通しとなりました。これは主に、新たなライセンス契約の締結の際に提携先に支払う一時金等の費用及び臨床開発試験に向けた準備費用が1,000百万円減少した一方、のれん償却額を含めたM&A関連費用が120百万円増加したことによります。

以上の結果、2024年12月期の業績予想を、事業収益3,135百万円（前回発表予想値4,535百万円）、事業費用3,369百万円（同4,222百万円）、営業利益△234百万円（同313百万円）、経常利益△476百万円（同290百万円）、親会社株主に帰属する当期純利益△584百万円（同236百万円）に更新いたします。

2025年12月期の事業収益につきましては、前回発表予想比498百万円（同11.4%）減少する見通しとなりました。これは主に、子会社のファイメクスで新たな共同研究契約の交渉進捗状況やマイルストンの達成確度を見直したほか、テムリックにおいて、その導出先であるSyros Pharmaceuticals Inc.（本社：米国・マサチューセッツ州）の臨床開発の状況を鑑み、契約一時金及びマイルストーン収入を合わせて900百万円減額したことによります。なお、2024年度から繰り越したライセンス契約に係る契約一時金収入については、達成確度を再度勘案し、その半額程度を繰り越しております。

事業費用につきましては、前回発表比227百万円（同5.7%）減少する見通しとなっております。これは主に、当社およびファイメクスでの臨床開発費用を見直し400百万円減少した一方、のれんの償却費の見直しにより85百万円増加したことなどによるものであります。

以上の結果、2025年12月期の業績予想を、事業収益3,888百万円（前回発表予想値4,386百万円）、事業費用3,769百万円（同3,995百万円）、営業利益118百万円（同391百万円）、経常利益73百万円（同371万円）、親会社株主に帰属する当期純利益△71百万円（同295百万円）に更新いたします。

2026年12月期の事業収益につきましては、前回発表予想比1,953百万円（同35.4%）減少する見通しとなりました。これは主に、子会社において、現状の共同研究契約の進捗状況やマイルストーン収入の達成確度を見直し、合わせて1,500百万円減額したほか、当社のライセンス契約に係る契約一時金収入について、達成確度を勘案し400百万円減額したことによります。

事業費用につきましては、前回発表比1,125百万円（同25.4%）減少する見通しとなっております。これは主に、当社およびファイメクスでの臨床開発費用を見直し900百万円減少したほか、のれんの償却費の見直しにより96百万円増加したことなどによるものであります。

以上の結果、2026年12月期の業績予想を、事業収益3,571百万円（前回発表予想値5,524百万円）、事業費用3,312百万円（同4,437百万円）、営業利益258百万円（同1,086百万円）、経常利益189百万円（同1,072万円）、親会社株主に帰属する当期純利益32百万円（同834百万円）に更新いたします。

なお、当社のビジネスモデル・競争力の源泉・投資戦略等につきましては、2024年2月14日に公表した事業計画と同様であり、変更等は生じておりません。

当社は、今回公表する事業計画の更新に基づき、当社の企業価値の向上を目指した事業活動を進めてまいります。次回の「事業計画および成長可能性に関する事項」の更新および開示は2025年2月を予定しておりますが、事業環境の変化等で事業計画に大きな変更が生じた場合は、変更が確定した時点で速やかにお知らせいたします。

以 上

※本資料は、投資者に対する情報提供を目的として事業計画等を記載しており、投資勧誘を目的としたものではありません。  
当社の事業計画に対する評価及び投資に対する決定は、投資者ご自身の判断において行われるよう、お願いいたします。

※更新箇所は、次ページ以降をご参照下さい。

※なお、本日19時より、本件に関する説明会をオンライン配信にて開催いたします。詳しくはホームページ (<https://www.raqualia.com/ja/index.html>) をご覧ください。

※本資料は、投資者に対する情報提供を目的として事業計画等を記載しており、投資勧誘を目的としたものではありません。  
当社の事業計画に対する評価及び投資に対する決定は、投資者ご自身の判断において行われるよう、お願いいたします。

(更新箇所一覧表)

更新箇所	更新前	更新後																																																																																				
今期の業績予想 および今後の業績目標（P8およびP68（P8と同一の内容を再掲））	<p>(※説明テキスト)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>安定したロイヤルティ収入に加え、契約一時金とマイルストーン収入が増加</li> <li>ファイメクスの子会社化により事業収益が倍増</li> </ul> <p>(※表内)</p> <p>計画 2024年12月期</p> <table> <tr><td>事業収益</td><td>4,535</td></tr> <tr><td>事業費用</td><td>4,222</td></tr> <tr><td>営業利益</td><td>313</td></tr> <tr><td>経常利益</td><td>290</td></tr> <tr><td>親会社株主に帰属する当期純利益</td><td>236</td></tr> <tr><td>EBITDA</td><td>454</td></tr> <tr><td>為替想定（米ドル/日本円）</td><td>135</td></tr> </table> <p>目標 2025年12月期</p> <table> <tr><td>事業収益</td><td>4,386</td></tr> <tr><td>事業費用</td><td>3,995</td></tr> <tr><td>営業利益</td><td>391</td></tr> <tr><td>経常利益</td><td>371</td></tr> <tr><td>親会社株主に帰属する当期純利益</td><td>295</td></tr> <tr><td>EBITDA</td><td>532</td></tr> <tr><td>為替想定（米ドル/日本円）</td><td>125</td></tr> </table> <p>目標 2026年12月期</p> <table> <tr><td>事業収益</td><td>5,524</td></tr> <tr><td>事業費用</td><td>4,437</td></tr> <tr><td>営業利益</td><td>1,086</td></tr> <tr><td>経常利益</td><td>1,072</td></tr> <tr><td>親会社株主に帰属する当期純利益</td><td>834</td></tr> <tr><td>EBITDA</td><td>1,228</td></tr> <tr><td>為替想定（米ドル/日本円）</td><td>120</td></tr> </table>	事業収益	4,535	事業費用	4,222	営業利益	313	経常利益	290	親会社株主に帰属する当期純利益	236	EBITDA	454	為替想定（米ドル/日本円）	135	事業収益	4,386	事業費用	3,995	営業利益	391	経常利益	371	親会社株主に帰属する当期純利益	295	EBITDA	532	為替想定（米ドル/日本円）	125	事業収益	5,524	事業費用	4,437	営業利益	1,086	経常利益	1,072	親会社株主に帰属する当期純利益	834	EBITDA	1,228	為替想定（米ドル/日本円）	120	<p>(※説明テキスト)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>契約一時金収入が期初計画に達せず、前年に続き2024年12月期は赤字</li> <li>ファイメクスが事業収益増加に寄与するも、売上への寄与を期初想定に比べ下方に更新</li> </ul> <p>(※表内)</p> <p>計画 2024年12月期</p> <table> <tr><td>事業収益</td><td>3,135</td></tr> <tr><td>事業費用</td><td>3,369</td></tr> <tr><td>営業利益</td><td>△234</td></tr> <tr><td>経常利益</td><td>△476</td></tr> <tr><td>親会社株主に帰属する当期純利益</td><td>△584</td></tr> <tr><td>EBITDA</td><td>171</td></tr> <tr><td>為替想定（米ドル/日本円）</td><td>140</td></tr> </table> <p>目標 2025年12月期</p> <table> <tr><td>事業収益</td><td>3,888</td></tr> <tr><td>事業費用</td><td>3,769</td></tr> <tr><td>営業利益</td><td>118</td></tr> <tr><td>経常利益</td><td>73</td></tr> <tr><td>親会社株主に帰属する当期純利益</td><td>△71</td></tr> <tr><td>EBITDA</td><td>654</td></tr> <tr><td>為替想定（米ドル/日本円）</td><td>140</td></tr> </table> <p>目標 2026年12月期</p> <table> <tr><td>事業収益</td><td>3,571</td></tr> <tr><td>事業費用</td><td>3,312</td></tr> <tr><td>営業利益</td><td>258</td></tr> <tr><td>経常利益</td><td>189</td></tr> <tr><td>親会社株主に帰属する当期純利益</td><td>32</td></tr> <tr><td>EBITDA</td><td>807</td></tr> <tr><td>為替想定（米ドル/日本円）</td><td>140</td></tr> </table>	事業収益	3,135	事業費用	3,369	営業利益	△234	経常利益	△476	親会社株主に帰属する当期純利益	△584	EBITDA	171	為替想定（米ドル/日本円）	140	事業収益	3,888	事業費用	3,769	営業利益	118	経常利益	73	親会社株主に帰属する当期純利益	△71	EBITDA	654	為替想定（米ドル/日本円）	140	事業収益	3,571	事業費用	3,312	営業利益	258	経常利益	189	親会社株主に帰属する当期純利益	32	EBITDA	807	為替想定（米ドル/日本円）	140
事業収益	4,535																																																																																					
事業費用	4,222																																																																																					
営業利益	313																																																																																					
経常利益	290																																																																																					
親会社株主に帰属する当期純利益	236																																																																																					
EBITDA	454																																																																																					
為替想定（米ドル/日本円）	135																																																																																					
事業収益	4,386																																																																																					
事業費用	3,995																																																																																					
営業利益	391																																																																																					
経常利益	371																																																																																					
親会社株主に帰属する当期純利益	295																																																																																					
EBITDA	532																																																																																					
為替想定（米ドル/日本円）	125																																																																																					
事業収益	5,524																																																																																					
事業費用	4,437																																																																																					
営業利益	1,086																																																																																					
経常利益	1,072																																																																																					
親会社株主に帰属する当期純利益	834																																																																																					
EBITDA	1,228																																																																																					
為替想定（米ドル/日本円）	120																																																																																					
事業収益	3,135																																																																																					
事業費用	3,369																																																																																					
営業利益	△234																																																																																					
経常利益	△476																																																																																					
親会社株主に帰属する当期純利益	△584																																																																																					
EBITDA	171																																																																																					
為替想定（米ドル/日本円）	140																																																																																					
事業収益	3,888																																																																																					
事業費用	3,769																																																																																					
営業利益	118																																																																																					
経常利益	73																																																																																					
親会社株主に帰属する当期純利益	△71																																																																																					
EBITDA	654																																																																																					
為替想定（米ドル/日本円）	140																																																																																					
事業収益	3,571																																																																																					
事業費用	3,312																																																																																					
営業利益	258																																																																																					
経常利益	189																																																																																					
親会社株主に帰属する当期純利益	32																																																																																					
EBITDA	807																																																																																					
為替想定（米ドル/日本円）	140																																																																																					
事業収益計画の概要（P70）	<p>(※図（棒グラフ）)</p> <p>2024年</p> <table> <tr><td>事業収益</td><td>4,535</td></tr> <tr><td>連結（ファイメクス除く）</td><td>3,435</td></tr> <tr><td>ファイメクス寄与分</td><td>1,100</td></tr> </table>	事業収益	4,535	連結（ファイメクス除く）	3,435	ファイメクス寄与分	1,100	<p>(※図（棒グラフ）)</p> <p>2024年</p> <table> <tr><td>事業収益</td><td>3,135</td></tr> <tr><td>連結（ファイメクス除く）</td><td>2,534</td></tr> <tr><td>ファイメクス寄与分</td><td>601</td></tr> </table>	事業収益	3,135	連結（ファイメクス除く）	2,534	ファイメクス寄与分	601																																																																								
事業収益	4,535																																																																																					
連結（ファイメクス除く）	3,435																																																																																					
ファイメクス寄与分	1,100																																																																																					
事業収益	3,135																																																																																					
連結（ファイメクス除く）	2,534																																																																																					
ファイメクス寄与分	601																																																																																					

※本資料は、投資者に対する情報提供を目的として事業計画等を記載しており、投資勧誘を目的としたものではありません。  
 当社の事業計画に対する評価及び投資に対する決定は、投資者ご自身の判断において行われるよう、お願いいたします。

更新箇所	更新前	更新後
	2025年 事業収益 <u>4,386</u> 連結（ファイメクス除く） <u>3,036</u> ファイメクス寄与分 <u>1,350</u> 2026年 事業収益 <u>5,524</u> 連結（ファイメクス除く） <u>3,574</u> ファイメクス寄与分 <u>1,950</u> （※説明テキスト）	2025年 事業収益 <u>3,888</u> 連結（ファイメクス除く） <u>3,122</u> ファイメクス寄与分 <u>766</u> 2026年 事業収益 <u>3,571</u> 連結（ファイメクス除く） <u>2,594</u> ファイメクス寄与分 <u>977</u> （※説明テキスト）
	2024年 <u>テゴプラザンと動物薬の売上が伸長し、ロイヤルティ収入が増加すると想定。契約一時金（テゴプラザン日本を含む）およびマイルストーン収入等も見込む。ファイメクスが実施中/新たに獲得する共同研究による収益とあわせて、合計4,535百万円を見込む</u>	2024年 <u>ロイヤルティ収入が増加したものの、テゴプラザンのライセンス契約締結の翌期へのずれ込みや子会社での契約交渉契約の進展が当初想定を下回り、前回発表比1,400百万円減（同30.9%減）の合計3,135百万円を見込む</u>
	2025年 <u>テゴプラザンのグローバル売上はさらに伸長し、動物薬の売上也堅調に推移すると想定。契約一時金およびマイルストーン収入等も見込む。ファイメクスのプラットフォーム事業による収益とあわせて、合計4,386百万円を見込む</u>	2025年 <u>ロイヤルティ収入は引き続き好調に推移すると想定。2024年度のライセンス契約一時金の一部を繰り越す一方で、子会社を含め契約一時金およびマイルストーン収入の達成確度を勘案して見直し、前回発表比498百万円減（同11.4%）の合計3,888百万円を見込む</u>
	2026年 <u>テゴプラザン・動物薬からのロイヤルティ収入は安定的に推移。グレリン受容体作動薬等の契約一時金およびマイルストーン収入等も見込む。ファイメクスのプラットフォーム事業による収益とあわせて、合計5,524百万円を見込む</u>	2026年 <u>テゴプラザン・動物薬からのロイヤルティ収入は安定的に推移。子会社を含め契約一時金およびマイルストーン収入の達成確度を勘案して見直し、前回発表比1,953百万円減（同35.4%減）の合計3,571百万円を見込む</u>

※更新後の『事業計画および成長可能性に関する事項（2024年12月期～2026年12月期）中期経営計画2024-2026』の更新箇所を抜粋したものを次ページ以降にお示しします。今回の更新箇所には下線を付しております。

※ 将来の事象に関わる記述に関する注意

業績予想につきましては、発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後起こりうる様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

※本資料は、投資者に対する情報提供を目的として事業計画等を記載しており、投資勧誘を目的としたものではありません。  
 当社の事業計画に対する評価及び投資に対する決定は、投資者ご自身の判断において行われるよう、お願いいたします。

【2024年12月13日更新】

事業計画および成長可能性に関する事項  
(2024年12月期～2026年12月期)

# 中期経営計画2024-2026

2024年2月14日 東証 グロース : 4579

ご注意：本資料は投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行われる際には投資家ご自身で判断していただくようお願いいたします。また、本資料内の免責事項を必ずご参照ください。



# 業績予想の更新前後の差異

中期経営計画（2024年12月期～2026年12月期）

事業計画および  
成長可能性に  
関する事項

単位：百万円

期初計画 (2024年2月14日発表)	事業収益	事業費用	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	EBITDA
2024年度通期（目標）	4,535	4,222	313	290	236	454
2025年度通期（目標）	4,386	3,995	391	371	295	532
2026年度通期（目標）	5,524	4,437	1,086	1,072	834	1,228
更新後の計画 (2024年12月13日発表)	事業収益	事業費用	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	EBITDA
2024年度通期（計画）	3,135	3,369	△234	△476	△584	171
2025年度通期（目標）	3,888	3,769	118	73	△71	654
2026年度通期（目標）	3,571	3,312	258	189	32	807

## 2024年

事業収益が前回発表比1,400百万円（前回発表比30.9%）減少。胃酸分泌抑制剤tegoprazan（テゴプラザン）のライセンス契約締結の翌期へのずれ込み（1,000百万円減少）や子会社での契約交渉の進展が当初想定と異なり400百万円減少。ライセンス契約締結時一時金および臨床開発準備費用の減少、ならびにM&A関連費用の増加等により、事業費用は853百万円（同20.2%）減少

## 2025年

事業収益が前回発表比498百万円（同11.4%）減少。子会社において、新規契約の交渉状況や既存の共同研究契約の進捗状況にあわせて、契約一時金およびマイルストーン収入の達成確度を見直し。2024年度に見込んでいたライセンス契約に係る契約一時金収入は半額程度を繰り越し。ファイメクス臨床開発費用およびのれんの償却費の見直し等により、事業費用は227百万円（同5.7%）減少

## 2026年

事業収益が前回発表比1,953百万円（同35.4%）減少。子会社において、現状の契約の進捗状況やマイルストーン収入の達成確度を見直し。当社のライセンス契約に係る契約一時金収入についても達成確度を勘案し減額。ファイメクス臨床開発費用およびのれんの償却費の見直し等により、事業費用は1,126百万円（同25.4%）減少

2024年 契約一時金の期ずれにより計画未達

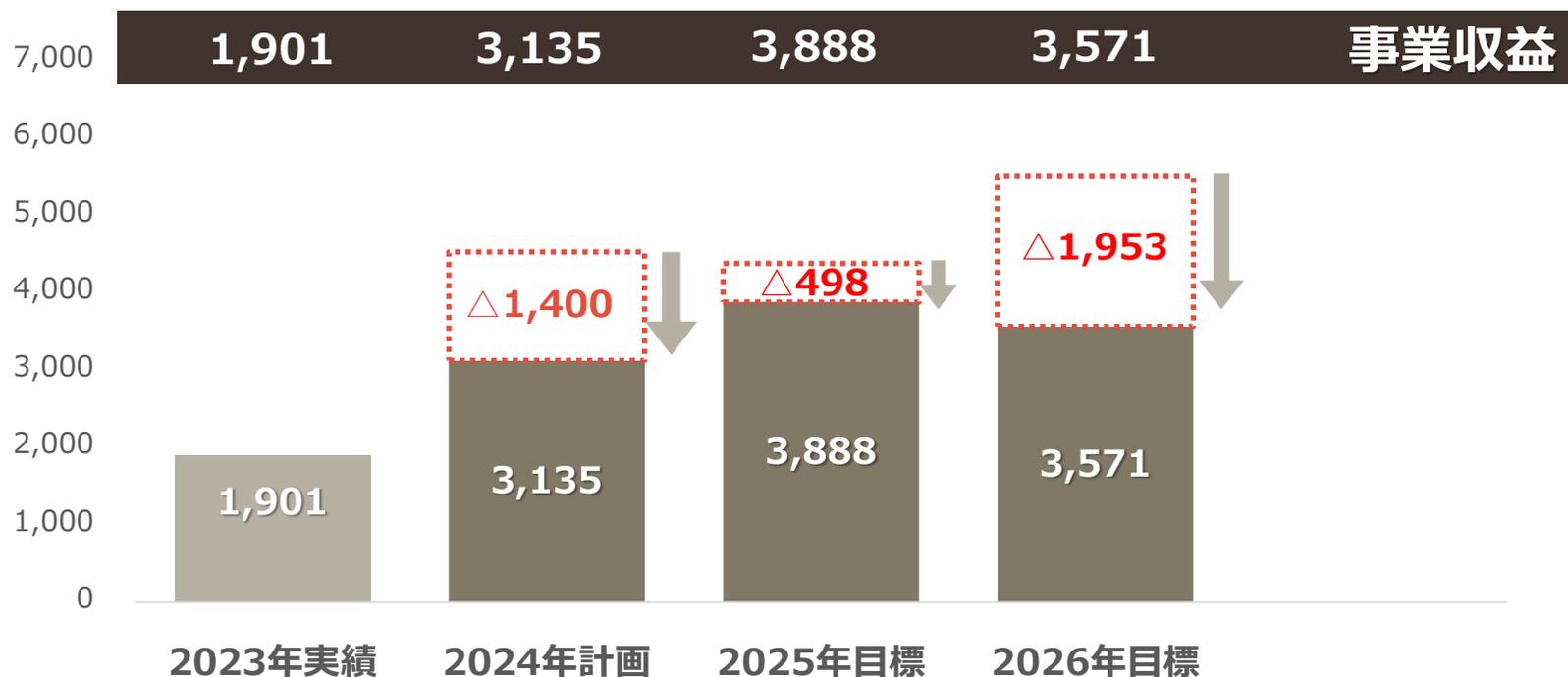
- ・テゴプラザンの日本国内のライセンス契約、ファイメクスの新規契約一時金

2025年 2024年収益の期ずれを見込むも、確度の高い事業収益見込みに変更

- ・2024年収益の期ずれ、ファイメクスの契約一時金収入の減額、既存パイプラインのマイルストーン収入の減額

2026年 同上

単位：百万円



# 事業計画

※修正後の『事業計画および成長可能性に関する事項（2024年12月期～2026年12月期）中期経営計画 2024-2026』の更新箇所（P8（同一内容をP68に再掲）、P70）を抜粋したものを次ページ以降にお示しします。今回の更新箇所には下線を付しております。

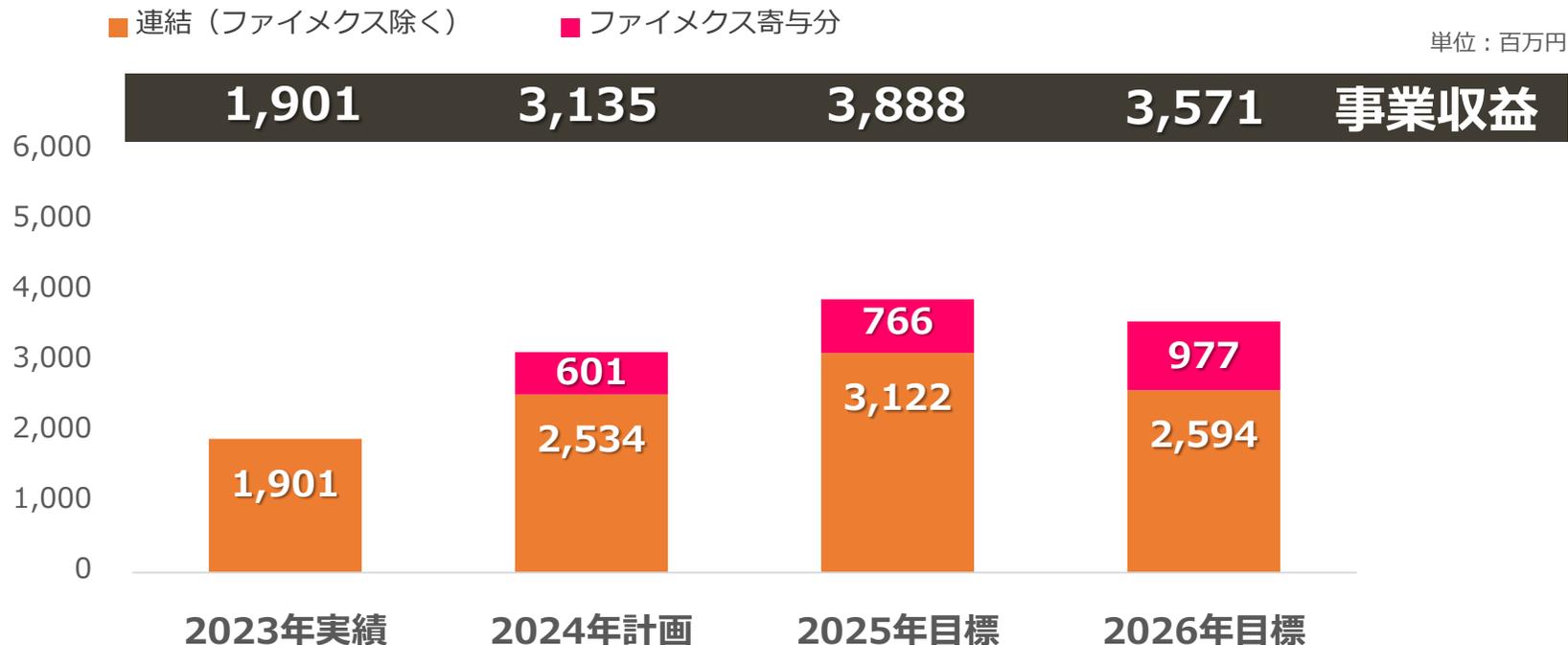


# 連結業績予想および今後の目標

- 契約一時金収入が期初計画に達せず、前年に続き2024年12月期は赤字
- ファイメクスが事業収益増加に寄与するも、売上への寄与を期初想定に比べ下方に修正

単位：百万円

	実績	計画	目標	
	2023年 12月期	2024年 12月期	2025年 12月期	2026年 12月期
事業収益	1,901	<u>3,135</u>	<u>3,888</u>	<u>3,571</u>
事業費用	2,238	<u>3,369</u>	<u>3,769</u>	<u>3,312</u>
営業利益	△337	<u>△234</u>	<u>118</u>	<u>258</u>
経常利益	△293	<u>△476</u>	<u>73</u>	<u>189</u>
親会社株主に帰属する 当期純利益	△323	<u>△584</u>	<u>△71</u>	<u>32</u>
EBITDA	△161	<u>171</u>	<u>654</u>	<u>805</u>
為替 (米ドル/日本円)	138	<u>140</u>	<u>140</u>	<u>140</u>



## 2024年

ロイヤルティ収入が増加したものの、テゴプラザンのライセンス契約締結の翌期へのずれ込みや子会社での契約交渉契約の進展が当初想定を下回り、前回発表比1,400百万円減（同30.9%減）の合計3,135百万円を見込む

## 2025年

ロイヤルティ収入は引き続き好調に推移すると想定。2024年度のライセンス契約一時金の一部を繰り越す一方で、子会社を含め契約一時金およびマイルストーン収入の達成確度を勘案して見直し、前回発表比498百万円減（同11.4%）の合計3,888百万円を見込む

## 2026年

テゴプラザン・動物薬からのロイヤルティ収入は安定的に推移。子会社を含め契約一時金およびマイルストーン収入の達成確度を勘案して見直し、前回発表比1,953百万円減（同35.4%減）の合計3,571百万円を見込む

今回の発表では、ロイヤルティ収入とその他収入（契約一時金・マイルストーン）の別を設けずまとめて表示しています。

イノベーションの力で、いのちに陽をもたらす



RaQualia  
innovators for life

ラクオリア創薬株式会社